

# 体育センター通信

8月号  
No.27



センターの活動、障害者スポーツ・イベント情報などお届けします！

今月の特集は  
就労移行支援事業所 ディーキャリア四日市オフィス  
です。

こんにちは。四日市市障害者体育センターです。今年  
は例年以上に暑いようですが、皆様体調は如何でしょう  
か。精神障害当事者の高橋にとってみれば、睡眠不足は  
天敵なので、エアコンを使ってでも睡眠を少しでも確保  
するようにしています。地球温暖化の影響もあり、今の  
時代はエアコンをつけないと命にかかわる可能性もある  
ので、皆様も体調不良にはくれぐれも気をつけて下さい。  
さて今月号の特集は、就労移行支援事業所ディーキャ  
リア四日市オフィス様です。精神・発達障害当事者に重  
点を置いた事業所様です。どうぞよろしく願いいたし  
ます。

## 【開館日】

水～土曜日 13時～21時  
日曜日 9時～17時  
月曜日 13時～17時

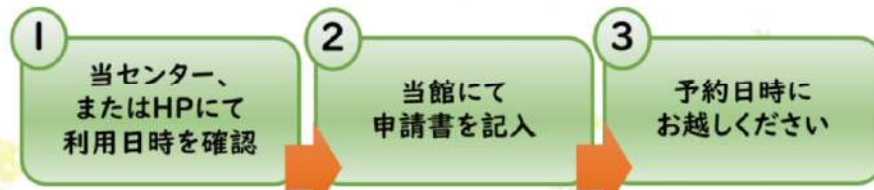
## 【休館日】

毎週火曜日、「国民の祝日」及び  
「年末年始（12月29日～1月3日まで）」



## 利用方法

障害者（個人・団体）は使用料無料です。それ以外の方もご利用いただけます。



※HPとは四日市市障害者体育センターのホームページのことです

バスケットボールは、只今休止中です。

当センターで  
できるスポーツ

卓球・卓球バレー・バレーボール・バスケットボール  
テニス・バドミントン・ボッチャ・フットサル  
アーチェリー・スポーツ吹矢・フライングディスク・体操

## アクセス

### 電車でお越しの場合

四日市あすなろう鉄道  
「西日野駅」下車 約0.5km

### バスでお越しの場合

三重交通バス  
「笹川中学校前」下車 約0.3km

※駐車場（約30台）あり  
自動車でもお越しいただけます



## お問い合わせ先

〒510-0943 四日市市西日野町4070番地1

・TEL&FAX 059-322-1784

・ホームページ 右のQRコードをスマホ等で読み込むとアクセスできます！

・メールアドレス stc26@m2.cty-net.ne.jp



<https://www.stc-yokkaichi.com/>

No.24

就労移行支援事業所 ディーキャリア四日市オフィス

●団体・施設紹介



大人の発達障害と精神障害の方を対象に就職をサポートする事業として、2022年4月に開所しました。発達障害の方は、社会でうまく対応できず、うつ病などの二次障害を発症する方もいます。ディーキャリア四日市オフィスでは、あなたの「なりたい」とともに探し、「できる」を後押しして、「やるべき」を伝え『あなたらしいなりたい姿』を見つけられるようにしっかりサポートし、働くことを通じて誰もが生きる喜びを見出せる社会の実現を目指しています。

●施設の活動

訓練はコース別のテキストに合わせて、午前10時から午後3時まで行っています。

自己理解、他者理解を目的に「ライフスキル」「ワークスキル」「リクルート」の各コースに順に進んでいきます。この他に月に1回、フォーマルな服装で通所する「身だしなみデー」や利用者同士のコミュニケーションを促進する「レクリエーション」で娯楽施設などへ出かけたりもしています。またテーマを設けて意見を出し合う「模擬会議」なども行ない、就職後に対応できる訓練なども加えています。

この他、「相談時間」を設け、利用者様が今抱えている悩みや疑問に対応しながら、できるだけ安定した気持ちで通所できるようにしています。



●最近のトピック



ディーキャリア四日市オフィスでは、今年3月まで通所していた利用者を職員として採用しました。現在少しずつ慣れてきて、ライフスキルコースの訓練を行ってもらっています。採用に至るまでは、ご本人の努力はもちろんのことですが、しっかりと自分の特性を理解し、苦手なことを縮める対処方法を見つけ成功体験を重ねていったことが大きいと思います。当事者だからこそ利用者様の気持ちが一番理解できる職員となるべく日々努力を重ねています。

インタビュー



● 精神・発達障害当事者に特化した就労移行支援事業所とお聴きしていますが、具体的にはどのような就労プログラムを利用者様が体験されるのでしょうか。(精神・発達障害当事者に特化したプログラムがございましたら、教えてください。)

発達障害の方は環境変化が苦手な場合があります。ディーキャリア四日市オフィスでは、就職後に環境適応できるように、事業所は企業のオフィスに近いスタイルとしています。

また困りごとに対応する3つのコースをご用意し、オリジナルのテキストを無償でお渡ししています。

- 「ライフスキルコース」 自己理解、コミュニケーション、セルフケア、問題解決、キャリア・プランニングなど。
- 「ワークスキルコース」 PCを使った模擬ワーク、「報連相」の練習など。
- 「リクルート・コース」 応募書類作成、面接練習、就職活動支援など。

● 就労移行支援事業所ネットワークという共同事業に参画されている、とお聴きしました。他の就労移行支援事業所のお話をお聴きして、気づきがあった点、感動した点等、差し支えのない範囲で教えて頂けませんでしょうか。

当事業所は、開所して1年余りのため、支援事例が少ないことが現状です。

ネットワーク会議での各事業所様の事例検討が大変参考になり、今後の支援に活かせることがありがたいです。またネットワークを構築できたことで、「就労移行支援事業」のさらなる認知度向上につながり、利用者様や関係者様との連携がより充実されていくのではないかと思います。

● 障害当事者の就労に関して、職員の方々はどんなことが嬉しかったり、どんな出来事に仕事のやりがいを感じたりしますか。

利用者様お一人お一人に特性があります。特に苦手を理解して受け入れ、自分なりの対処方法を考えながら、うまくいったことで少しずつ自信を持てるような変化が見られたときに嬉しく感じ、やりがいを感じます。

職員が大切にしていることは、日々の利用者様の細かな変化を共有しながら、職員全員がぶれない支援ができるように心がけています。

就労移行支援事業所 ディーキャリア四日市オフィス  
〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目1-3 第一富士ビル4階  
TEL 059-340-7001  
E-MAIL [yokkaichi@dd-career.com](mailto:yokkaichi@dd-career.com)  
HP URL <https://dd-career.com/>



編集後記

就労移行支援事業所ディーキャリア四日市オフィス様は、人懐っこそうな利用者様と優しい支援員の方々が印象的でした。高橋からの電話も訓練生の方が応対してくれました。障害があっても希望する仕事に就かせてあげたい、と事業所本部の船谷ホールディングスの社長様が仰っていたそうです。優しい社風の中で利用者様も学ぶことができ幸せだなあ、と感動しました。(高橋)  
7月から体育センターに勤めることになりました、伊藤です。まだまだひよっこではありますが、皆様に当センターを気持ち良く利用して頂けるよう、努めてまいります。(伊藤)